

だれもが利用できる 福祉循環バス・茶の花号は お年寄りにもやさしいバスです



REPORTER'S EYE

【リポーター】
傍嶋 廣子さん(中央在住)

リポーターズアイでは、行政のしくみや話題性のあることが、市内のいろいろな施設などを、市民のかたがリポートします。

今年の春から市内を「つつじ」「茶の花」「おなが」が描かれたかわいいバスが走っているのを見かけたことはありませんか。このバスは、市が今年の4月、お年寄りや体の不自由なかたの身近な交通手段として、また、公共施設の利用の促進や交通不便地域の市民の足を確保することを目的に運行を始めた「福祉循環バス・茶の花号」です。サビオ稲荷山と2か所の老人福祉センター(寿荘と宝荘)を結ぶ東西南北の4コースを2コースずつ、1日おきに運行しています。運行開始から約半年が過ぎましたが、「えっ、あのバスってだれでも乗れるの?」と思っただれでも乗れるの?」最近までそう思っていました。実はこのバス、だれでも利用することができるんですね。今回、実際にバスに乗車して利用者のかたに感想などを伺いましたのでお知らせします。

「お年寄りにもやさしい」などお年寄りにもやさしい



夫されているし、環境を守るという点からも自家用車の使用を控え、バスをもっと利用すべきではないかと思っただれもが利用できる茶の花号、皆さんもどんだん利用してください。私は今度狭山を巡ってみようと思っています。



サビオ稲荷山から堀兼方面をぬけ寿荘まで約45分かけて走る東コースを往復してみました。サビオ稲荷山の目の前のバス停から乗車し、市役所、狭山市駅を通って狭山台の南側から堀兼へ、新狭山駅から東三ツ木を経由し寿荘に向かいます。お客さんは、市役所から家に帰る人、買い物に行く人、寿荘に行く人で皆さんお年寄りのかたでした。このバスを頻りに利用しているかたばかりで、週々3回、無料で乗車できる特別乗車証を使用しています。特別乗車証は、70歳以上のお年寄りや障害者手帳などを持つ障害のあるかたに発行されるもので、市役所高齢者福祉課と障害福祉課で申し込みができます。感想を伺うと、「今までバスがなかった地域を走ってくれるから便利だね」とか「時間を有効に使えます」、などの意見のほか、「椅子にひび掛けたらいい、揺れても体が落ちないのがあるがたい」、「段差も少なく乗り降りも不便がない」など



狭山を愛する生粋の狭山っ子 将来の狭山を担う子どもたち みんなが幸せであることを願って

しげこ
齋藤成子さん
(総務庁長官表彰受賞)



10月11日、全国で活躍している行政相談委員100人が総務庁長官表彰を受け、狭山市からも人間川にお住まいの齋藤成子さんが15年間にわたり行政相談委員を務めた業績を認められ表彰されました。齋藤さんは「国・県市などの行政機関への皆さんの不満や意見を少しでも和らげられれば、解決できれば」との思いで、そのパイプ役として行政相談委員を続けてきたそうです。また、そのほかにも民生委員児童委員、埼玉県青少年健全育成大会理事、青少年を育てる狭山市民会議副会長、青少年育成人間川地域会議会長など、数多くの役を務めていらっしやいます。

お世話になっているこの町のかたに恩返しをしたくていろいろな仕事をやらせていただいています。特に子どもたちには、みんなが幸せになって欲しいと思っています。

「子育てや家庭を守ることは人生においてとても尊い仕事です。世界の宝・未来を担う子どもたちが健やかに成長するように、最後まで責任を持って育てて欲しい。そして、世間も家族も『母業』をもっと認めてあげてください。とても大切な仕事ですから。」と話してくださいました。齋藤さんは、子どもたちの幸せを願う、お母さんたちの良きアドバイザーです。



10月22日には中央公民館に講師の先生をお招きし、「子どもの心を育てる」をテーマに講演会を開催しました。

私の趣味



ビデオ(撮影・編集)
豊泉みささん(水野在住)

水野にお住まいの豊泉さんは、旅行や坂東流の日本舞踊を楽しまれたわら、現在、ビデオに夢中です。撮影から編集まで全部一人でこなしてしまっています。始めたきっかけは息子さんがビデオカメラを購入し、それを「ちよっ」といってみようかな」と思い、撮影してみたことでした。凝りだすと何にでも夢中になってしまいう豊泉さんは、日本舞踊の下ごしらいや大好きな旅行にビデオを持参し、撮影したものを友だちの分まで編集し渡してあげるそうです。昨年北海道を旅行したときは、阿寒湖で見た「まりも」に魅せられ、撮影に没頭するあまり、乗るはずだった船に乗り遅れてしまったそうです。そんな豊泉さんにビデオの魅力はお聞きすると、「その場も楽しいけど、家に帰ってビデオを見て2度楽しめることとビデオを差し上げるとみんなが喜んでくれることかな。」と話してくださいました。